

広報 ただみ

8
2019 月号
No. 591
令和元年8月10日



今月の表紙

今月の表紙は、磐越西線・羽越本線・信越線の定期列車（一部）として使用されている旧国鉄色のJR車両です。7月20、21日には「只見夏休み満喫号」として只見線でも使用され、町外の皆さんを乗せて、ここ只見町に来てくれました。

当日は、只見駅前広場で屋台村が開催され、町民の皆さんが、「只見夏休み満喫号」で来町された方々をお出迎えました。

《特集》

- 只見町で暮らす…………… 2～5
- 町制施行60周年記念事業
- 柏市立柏高等学校吹奏楽部記念コンサート…………… 6～7

《News&flash》…………… 8～9

《町の話》…………… 10～13

《別冊》

「除雪支援保険事業」、「克雪対策事業補助金」、「空き家の管理について」のご紹介



〓田舎暮らし〓しませんか？

只見町で暮らす



近年、都市部での人口集中や生活コストの高騰などにより、UターンやIターンでの地方移住が目立つようになりました。最近では、子育て世代が親あるいは祖父母のいる地方に移住する「孫ターン」という言葉も使われるようになり、地方移住の形も多岐に渡ります。

本号では、只見町にU Iターンして活躍されている方々やU Iターンへの支援制度などを紹介します。

お盆やお正月に帰省される家族の方や離れて暮らしている方々にもぜひご一読いただき、只見で暮らすことについてもう一度考えてみませんか？

- Uターン → 地方から都市部に移住した人が再び故郷に戻る
- Iターン → 出身地ではない地方に移住すること

表

町内で実施した『Uターン意向調査』(平成30年度)において、「Uターンを希望しない理由」として回答数が多かったもの

- 1 働き口不足 (①働くところ)
- 2 住宅不足 (②住むところ)
- 3 公共交通手段の不足 (③公共交通)
- 4 買い物など日常生活が不便

無料職業紹介所(観光商工課内)

- 事業主(企業)から依頼を受け、求人情報を掲載します。
 - 求職者へ求人情報を提供します。
 - 失業手当など手当に関する相談も可能です。
- 町内におけるハローワーク機能を担います。

新規就農までの流れ

- ① 農林建設課農林係へ相談(☎0241-82-5230)
- ② 新規就農希望者には、JAや南郷トマト生産組合などとの面接、生産者のほ場見学
- ③ 受入が決定した場合は農業研修に入る(1年目)
- ④ 事業主として本格的な栽培がスタート(2年目)

※関係する支援制度は農林係までご連絡ください。

独立行政法人労働政策研究・研修機構の「地域への人の流れに関するデータ」(平成28年)によると、地方出身で都市部に住んでいる人(20〜59歳)の約半数が地方への移住を希望するという結果が出ています。豊かな自然環境や生活コストの低さ、時間的余裕、広い居住環境などで地方に魅力を感じ、Uターンという選択を取る人は決して少なくありません。なお、Uターンのきっかけとして最も多いものは「就職」や「離職」であるという結果も出ており、「働くところ」が非常に重要になっています。

本町としても、雇用対策の一環としてハローワークと連携した「無料職業紹介所」を運営しつつ、Uターン者の増加を目的として、成人式時に町内企業を紹介するパンフレットの配布、首都圏で開催される移住・就職相談セミナー

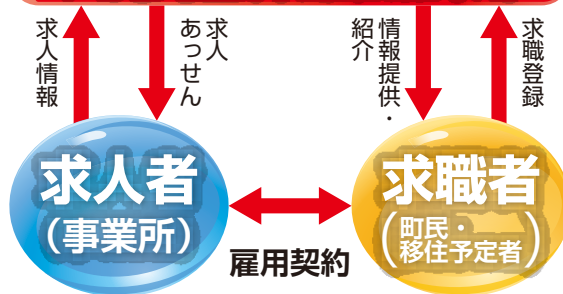
への参加などに取り組んでいます。加えて、昨年度から成人式に合わせて、参加者と保護者の方々に「Uターン意向調査」も実施しており、若年層の意識や要望などの分析を並行して進めるようにしました。

また、新規に農業を始めるという方法もあります。本町では、南郷トマトへの新規就農を希望される方に農業研修制度(7ヶ月程度)や住居の手配、冬期間の仕事の相談などを実施するとともに、初期費用や研修期間中の生活費等の相談も行っています(支援の条件・審査あり)。他にも、花き(リンドウ、カスミンウ)、アスパラガスなどの栽培の取り組みもあります。新規就農者の増加による農業振興を目的に、各種の支援制度を用意しておりますので、興味のある方はぜひご相談ください。

首都圏で開催された移住・就職相談セミナーで相談を受ける本町担当者



只見町無料職業紹介所



南郷トマトの農業研修の様子



只見町にUターンし、農業を始めた世帯は6世帯!

1 働くところ

町内企業への就職や新規就農という方法も



▲町の公営塾「心志塾」で高校生の学習指導を行う隊員

前述の方法以外にも「地域おこし協力隊」として活動するという選択肢があります。協力隊は、「地方に移住した都市部生まれの人」だけが該当すると思われている方も多いかもしれませんが、Uターンされた方でも隊員になることができます。本町では、現在（7月末）5人が協力隊として活動しており、観光・宿泊施設の運営や公営塾の講師、移住希望者への支援など様々な業務を行っています。隊員の任期は最大3年間であり、活動の中で数多くのノウハウを身につけることや任期後に業務内容に関連した仕事を選ぶこと、起業をすることも可能です。

現在、公営塾での学習指導と観光振興に係る業務を行う隊員をそれぞれ募集しています。詳しくは町HPをご覧ください。

2 住むといる

準備期間をサポートする 定住促進住宅を整備

Uターン時を中心に、移住後に住むところも課題の一つですが、町では、定住希望者が住宅確保までの準備期間に一時的に（原則3年間）入居できる「定住促進住宅」を計2棟整備し、住まい確保のためのサポートを行っています。また、「空き家」を有効に活用すべく、「空き家バンク」（別冊版を参照）と連動し、「空き家改修事業補助金」として改修に係る費用の一部を助成しています。

Uターン時についても実家に戻ると決まっているわけではなく、移住される方の様々な形があることから、今後皆様さんのニーズをくみ取り、町として必要な整備を進めていく予定です。



▲今年3月に竣工した「只見町定住促進住宅・沖住宅」

空き家改修事業補助金

空き家を取得・賃借し、定住する方に空き家改修の費用を一部助成します。（※第三者に賃貸する場合も可能です）
改修費用の1/2、上限150万円

- ① 移住し、空き家を取得した
- ② 空き家バンクに登録されている空き家を取得した
- ③ 子育て世帯

①～③のケースは各10万円の加算となります。

担当：地域創生課創生企画係

～ U・Iターン者に聞く ～

Uターン

目黒 だいち 大地さん(31歳)



「奥会津只見 目黒麴店」7代目。横浜市で仕事をしていましたが、約4年前にUターンし店に入る。只見在住。

横浜市でサラリーマンをしていた時に、大きな組織の中で自分の本当にやりたいことができなかつたため、Uターンを決意しました。Uターン者は一度外に出て戻ってきたからこそ、その地域の良さに改めて気づくことができます。只見町は、自然豊かで、子育てやゆとりある暮らしに非常に向いているところだと思います。今後、事業主として（現在は6代目が事業主）Uターンされた方の雇用などにも積極的に取り組む予定です。

Iターン

まさひろ
伏見 正寛さん(51歳)
ともえ
知恵さん(48歳)



農業をするために約12年前に東京都から移住。現在、正寛さんは南郷トマト生産組合の理事を務める。梁取在住。

周辺の市町村と比べ、新規就農への充実した支援体制があったことが、当時、只見町への移住を決めた1番の理由です。パイプハウス設置などを集落の人たちが手伝ってくれて、地域の皆さんの温かさを感じました。農業は本当に大変ですが、最初から完璧にできる人はいません。私たちも不安でしたが、1年目は研修ですので、新規就農を考えている方は、まずは思い切ってチャレンジしてみることが大切だと思います。

3 公共交通

定期路線ワゴンの運行や 雪んこタクシーの 料金を値下げ

公共交通サービスの拡充のため、今年4月から予約不要の定期路線ワゴン（ジャンボタクシー）「自然首都・只見号」の運行を開始し、合わせて「只見雪んこタクシー」の料金改定（500円から200円）を行いました。

「自然首都・只見号」は、一日二往復の毎日運行（元日のみ運休）で、町内21箇所の停留所に停車します。町内の移動料金は一律200円で、町内発車両の終点が会津田島駅なので、首都圏へのアクセスにも利用できます（会津田島駅へは1500円）。また、「只見雪んこタクシー」は、事前予約により町内で利用できる乗合タクシーで、これまでも多くの方に利用されています。どちらにも安価に町内利用ができるので、積極的にご利用ください。（※詳細な利用方法等については、広報ただ



▶予約なしで乗ることができる「自然首都・只見号」

み4月号「No.587」をご覧ください

近年、公共交通手段の不足が全国的な課題となっており、Uターンを考えている方の不安の一つとなつていますが、本町では公共交通サービスの整備を進めており、今後、より多くの方に利用していただけるようにさらなる整備を検討していきます。

まとめ

「Uターン意向調査」の結果に基づき（P3左上の表を参照）、本町へのUターンをする上で主な課題となる3つの観点（①働くところ、②住むところ、③公共交通）について、現状や対策などを紹介してきました。都市部と比べて不便を感じることは仕方のないことですが、本町には、全国屈指の豊かな自然環境が

あり、美しい風景に囲まれ、ゆとりを持った生活を送ることがができます。

町では、皆さんの不便・不安を少しでも解消できるように既存の取り組みや支援制度の周知及び見直し、新しい事業などを積極的に実施していきます。Uターンに関して、ご不明なことがあれば、ぜひご相談ください。そして、こ只見町を暮らしの場を選んでいただきたいと思います。

他にも支援制度があります

- ◆**Uターン助成金** 担当：地域創生課創生企画係
1人 10万円 ※原則、転勤者は該当しません。
 - 60歳未満でUターンし、起業や就業している
 - 3年以上、町内に居住の意思がある
 が条件です。
- ◆**移住支援金** 担当：地域創生課創生企画係
2人以上の世帯 100万円（単身は60万円）
 - 住民票を移す直前に、連続して5年以上東京23区に在住していた（または、住民票を移す3ヶ月前に東京圏^(※)に在住し、連続して5年以上東京23区へ通勤していた）
 - (※)埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県
 - 5年以上、町内に居住の意思がある
 - 「Fターンサイト」に掲載された求人情報に応募し採用される
 が条件です。

お問合せ

●只見町へのUターンに関して

- 地域創生課創生企画係（☎0241-82-5220）
今年の6月より、「移住コーディネーター」と「移住定住支援協力隊」を配置しています！お気軽にご相談ください。
- 町内での就職や起業に関して
 - 観光商工課商工係（☎0241-82-5240）
- 新規就農に関して
 - 農林建設課農林係（☎0241-82-5230）

広報ただみ8月号【別冊版】について

今回、特に皆さんにご紹介したい町の支援制度などを数点掲載し、保存しやすいように別冊版という形でお付けしています。8月10日発行なので、町外から帰省された皆さんの目にも届きやすいと思います。ぜひご覧ください。





TADAMI 60TH ANNIVERSARY

柏市立柏高等学校吹奏楽部 記念コンサート



只見町
町制施行
60周年
記念事業

柏市立柏高等学校吹奏楽部 記念コンサート開催!

7月20日、只見中学校体育館で只見町町制施行60周年記念事業「柏市立柏高等学校吹奏楽部記念コンサート」が開催されました。会場には町内外から約500人が集まり、柏高等学校吹奏楽部（2・3年生140人）の迫力ある演奏を楽しみました。

市立柏高等学校吹奏楽部は、6年連続全国1位の実績を持ち、海外でのコンサートなども行う全国屈指の強豪校です。当日は、歌やダンス、様々な演出を織り交ぜながら全34曲の演奏が行われ、終了後には「演奏に夢中になり、あっという間の2時間だった」という声が多く上がりました。また、演奏に合わせて只見音楽研究会の目黒俊行さん（荒井原）が「只見線恋歌」を熱唱し、会場からは拍手が沸き起こりました。

市立柏高等学校吹奏楽部総監督の石田修一先生をはじめ、部員、先生方、関係者の皆さん、素晴らしい時間を本当にありがとうございました。



▶「只見線恋歌」を歌った目黒俊行さん



▶総監督の石田修一先生



▲和楽器がメインとなった「かっぱれ佞武多-ver.9-」



▲女性ボーカル3人と昭和の名曲メドレーを披露



▲市立柏高等学校のマスコットキャラクター「イーグルキャップ君」も参加



▲町内外から多くの方が来場した



市立柏高等学校吹奏楽部さんより60周年を記念して素敵な贈り物をいただきました。只見町からも柏市との「ふるさと交流都市」提携25周年記念グッズなどをお贈りしました。

【演奏曲一覧】

- | | |
|-------------------------------------|------------------------|
| 1 吹奏楽のための戯曲～公讐の時変～ | 18 埠頭を渡る風 |
| 2 卒業写真 | 19 東京ナイトクラブ |
| 3 Some skunk funk | 20 黄色いサクランボ |
| 4 チュニアの夜 | 21 南国土佐を後にして |
| 5 ロンドンデリーの夜 | 22 情熱の花 |
| 6 神秘の殿堂の貴族たち | 23 只見線恋歌 |
| 7 You're my sunshine | 24 おどるポンポコリン |
| 8 トランペット吹きめの休日 | 25 青春の輝き |
| 9 かっぱれ佞武多-ver.9- | 26 パブリカ |
| 10 トイレの神様 | 27 学生時代 |
| 11 Hero | 28 かしわおどり |
| 12 明日も | 29 宝島 |
| 13 ドラえもん | 30 ヤングマン |
| 14 U. S. A | 31 あすという日が |
| 15 おじいちゃんのじまん | 32 テキーラ |
| 16 ふるさと | 33 On the mall |
| 17 BATTLE WITHOUT HONOR OR HUMANITY | 34 OLD SCOTTISH MELODY |



▶コンサートを楽しんだ皆さん



▶「パブリカ」のダンスに飛び入り参加した子どもたち

空き家の適正管理に向けて

只見町空き家等対策協議会を設置

6月27日、全国的に空き家対策が課題となっている中、町内の空き家対策を更に進めるため、只見町空き家等対策協議会の設置と第一回目となる会議が役場で行われました（事務局・地域創生課）。同協議会は建築士会や警察・消防、県機関など様々な団体から構成されており、今回は「空き家等の適正管理に関する条例」や「空き家等対策計画」の一部改正に向けた説明があった後、今後の対応方針について協議されました。今後、町内の空き家について調査を実施し、所有者に対して、空き家の適正管理をお願いしていく予定です。



▲菅家町長を委員長として設置された同協議会

151年目の取り組みとして

第一回戊辰セミナーを開催

6月30日、只見振興センターで今年度第一回目となる戊辰セミナーが開催され、約60人が町内外から参加しました。今回は、元只見町教育長の飯塚恒夫さん(坂田)を講師としてお招きし、八十里越の関門を中心に各地で西軍と戦った「山内大学隊」に焦点を当てた「只見での戦い」について解説していただきました。また、講演の最後には、戊辰戦争を通じて只見人が示した「義」についても紹介されました。戊辰151年を迎えた今年も昨年に引き続き、関連するセミナーなどが行われます。（次回は8月25日、同会場で開催予定）



▲新潟県からの参加者も見られた同セミナー

映画「峠最後のサムライ」公開に向けて

長岡商工会議所の皆さんが来町

7月5日、長岡商工会議所の丸山会頭を始めとする4名の皆さんが来町され、町内施設の訪問や菅家町長らとの意見交換を行いました。長岡商工会議所は、映画「峠最後のサムライ」（2020年公開予定）製作支援の会の事務局となっており、昨年12月には、「奥会津只見継之助会」（会長・角田行雄）の皆さんが、町内で募った協賛金80万9千300円を丸山会頭に手渡ししています。映画の製作・公開を契機に、長岡市や関係団体との今後ますますの交流促進が期待されます。



▲交流を深めた関係者の皆さん（前列左から2番目が丸山会頭）

5年連続で全小中学校が受賞

良い歯の学校表彰を受ける

7月8日、町内の小・中学校4校の校長先生が役場を訪れ、「令和元年度福島県学校歯科保健優良表彰」の受賞を菅家町長と渡部教育長に報告しました。

同表彰は、県内の小・中・特別支援学校の優良な保健歯科活動に対し行われるもので、本表彰により、町内全ての小・中学校が5年連続で受賞するという素晴らしい結果となりました。今回は、只見小が「優秀賞」、明和小が「努力賞」、朝日小と只見中が「奨励賞」でしたが、来年度以降の「最優秀賞」受賞を目指し、引き続き、各校で保健歯科活動に取り組んでいきます。



▲報告に訪れた4校の校長先生

民具収蔵庫の新築工事
住民説明会を開催

7月8日、明和振興センターにおいて、会津只見考古館脇に建設中の民具収蔵庫に係る住民説明会が開催されました。同会には、設計監理者である(株)清水公夫研究所と施工業者である(株)南会西部建設コーポレーションも参加し、進捗状況や今後の工事計画などを説明しました。その後、町民の皆さんから完成後の活用方法等についてアイデアが出され、活発な意見交換が行われました。

施工期間は来年の9月末までとなっており、令和3年の4月から、民具の移動(現在、旧朝日公民館に保管)や外構工事が実施される予定です。



▲施工業者である(株)南会西部建設コーポレーションの説明を聞く町民の皆さん

只見町の「山村教育留学制度」を知る
埴町議員団の皆さんが来町

7月9日、山村教育留学制度への理解を深めることを目的に、埴町議員団17名が来町されました。埴町の県立埴工業高校は、県立高校改革の前期実施計画により、令和5年度に白河実業高校・修明高校と統合される予定であることが県教育委員会から発表されています。埴町議員団としては、同校の存続を希望しており、全国から生徒を募集する留学制度の導入も選択肢の一つとして検討されています。当日は、只見町教育委員会が平成14年から実施している同制度の内容について説明を行いました。



▲本町教育委員会が山村教育留学制度を紹介した

功績を称える
堀金保男さんが瑞宝双光章を受章

7月16日、元只見中学校長の堀金保男さん(小林)の高齢者叙勲(瑞宝双光章)伝達式が役場で行われました。

堀金さんは、校長として生徒第一の教育環境を追求しながら学校経営に尽力された他、只見町小中学校長会長など数々の要職を務め、南会津郡全体の教育振興に多大なる貢献をされました。

堀金さんは、現在も本町の教育と文化の発展のため、有識者として様々な場面でご活躍をされています。



▲渡部教育長から叙勲の伝達があった後、菅家町長に受章の旨を報告した堀金さん(中央)

工事進捗率は81%に
八十里越事業概要説明会

7月18日、只見町と新潟県三条市を結ぶ国道289号「八十里越」の事業概要説明会が季の郷湯ら里で開催され、両市町の議員や関係者などが出席しました。説明会では、長岡国道事務所より今年3月末時点での工事進捗率(国直轄権限代行区間)が81%と発表された後、それ以外の両県施工区間における来年3月の工事進捗率見込みも示されました(福島県側94%、新潟県側92%)。

開通後の交流人口の拡大や誘客促進などが見込まれており、引き続き早期完成が期待されています。



▲只見町・三条市双方の関係者が出席した

只見町ブナセンター初代館長

「河野昭一先生企画展」開催記念行事を開催

6月30日午後、「ただみ・ブナと川のミュージアム」での「河野昭一先生企画展」開催（～9/2）を記念する講演会が季の郷湯ら里で行われ、約60人が参加しました。河野先生（2016年故）は著名な植物学者であり、只見町ブナセンター初代館長（後に名誉館長）を務められた方です。

講演会では、河野先生と本町のブナ林の学術調査を実施してきた北村系子さんが、先生の研究成果などについて解説した後、関係者が座談会形式で先生との思い出を紹介しました。



▲後半には、関係者による座談会が行われた



▲観察会に参加した皆さん

同日の午前中には、深沢の余名沢ブナ林で自然観察会を実施しました。今回は二次林（一次林が伐採などで破壊された後、自然または人為的に再生された林）の利活用がテーマとなっており、ブナなどの広葉樹の二次林や植林地など人との関わりで成立した林を中心に観察を行いました。

また、町ブナセンターの紙谷館長が新潟県の事例を紹介しながら二次林の利用方法や今後の展望などを解説し、原生林だけでなく本町の二次林についても理解を深める貴重な機会となりました。

会津体育協会の優秀指導者賞

只見卓球クラブの鈴木さんが受賞！

6月16日、喜多方市で開催された会津総合体育大会卓球競技にて、只見卓球クラブの鈴木英志さん（只見）が会津体育協会の優秀指導者賞（令和元年度）を受賞されました。鈴木さんは、クラブでの精力的な指導はもちろん、会津強化指定選手への指導協力なども行っており、そうした活動が認められ、今回の受賞となりました。

只見卓球クラブは、毎週木・金曜日（19：30～）に町下体育館で練習を実施しています。興味がある方はぜひご参加ください。



▲只見卓球クラブの皆さん（右から3番目が鈴木さん）

旧国鉄色のレトロなデザインに！

JR只見線代行バスのラッピング車両が運行開始

7月2日より、只見駅～会津川口駅を運行するJR只見線代行バスに新たなラッピング車両（1台）が導入されました。同車両は只見線全線運行再開（2021年度中を予定）までの運行が決定しており、只見線と合わせて只見町・金山町の魅力を発信することが目的です。

車両には、ゆるキャラ（ブナりん、かぼまる）の他、エゴマやつる細工、天然炭酸水等、両町の特産品などのイラストが描かれています。また、旧国鉄色のデザインを使用しており、どこか懐かしさを感じさせるレトロな雰囲気となっています。



▲只見駅前に停車するラッピング車両



▲走行中も目を引くデザインとなっている
※カラーでお見せできません申し訳ございません。
旧国鉄色のデザインは表紙のJR車両をご覧ください。

運行初日にラッピング車両を利用した方々からは、「レトロでかわいらしいデザイン」「目を引くデザインで良いPRになる」などの声が上がりました。町では今後、全線運行再開に向けて周辺市町村と連携をしながら、関連イベントの実施やノベルティの作成などにも着手していく予定です。

※ラッピング車両の運行時間に決まりはありません。

上下水道の大切さを学ぶ

朝日小、明和小児童が施設見学学習を行う

7月4日と9日、朝日小学校・明和小学校の4年生（5人・9人）が各浄水場や浄化センター、リサイクルセンターで施設見学学習を行いました。同学習は、普段の生活とともにある上下水道の施設を見学して施設の仕組みや水の大切さを学び、今後の生活に活かすことを目的に実施されています。

町職員や管理会社の案内で見学を行った児童たちは、各自でメモを取ったり、質問をしたりと熱心に取り組んでいました。



▲9日、小林浄水場で（明和小）



▲4日、リサイクルセンターで（朝日小）

美しいハーモニーが響き渡る

明和小学校でマリンバ演奏会を開催

7月10日、広島を拠点に国内外で活躍されているマリンバ奏者の石原有希子さん（ピアノ：奥村静香さん パーカッション：ダニエル・バルトロメさん）が明和小学校を訪れ、演奏会を開催しました。演奏会は、福島県の復興支援を目的に行われており、本町を皮切りに県内数か所で開催されています。

当日は、「銀河鉄道999」や「花は咲く」など様々な曲が演奏され、参加した児童や町民の皆さんは、美しく繊細なメロディーを楽しみました。また、演奏会後には児童たちがマリンバの演奏体験を行い、皆で交流を深めました。



▲演奏会を行った皆さん（中央がマリンバ奏者の石原さん）



▲新種候補の「タダミヨコバイタケ」（仮称）



▲冬虫夏草の講演会を受講する参加者

新種候補7種類の発表も

冬虫夏草の全国大会が行われる

7月13～14日、日本冬虫夏草^{とうちゅうかそう}の会による第39回全国大会が季の郷湯ら里で開催されました。冬虫夏草とは昆虫に寄生する菌類のことです。全国各地から57人の関係者が集まり、講演会や研究発表などが行われました。

同日に行われた観察会では、40種類を超える冬虫夏草が確認され、貝津好孝（日本冬虫夏草の会副会長）さんから「時期が早いにもかかわらず予想以上の成果。只見の自然環境が豊かな証拠だ」と驚きの声が上がりました。

また、大会後に只見の自然に学ぶ会との共催で開かれた講演会の中で、只見産の新種候補となる冬虫夏草7種類の発表もあり、同大会は本町が冬虫夏草の宝庫であることを広くPRする絶好の機会となりました。

安全運転を心がけましょう

交通安全テント村で啓発活動

7月22日、町内を走行するドライバーに安全運転を呼びかける「交通安全テント村」が町内3地区で行われました。テント村は、夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動の一環として例年実施されており、各地区の交通少年団や交通安全協会、交通安全母の会などが参加し、啓発活動を行っています。

当日は、交通少年団として参加した町内の小学生が、啓発チラシや折り鶴がついたキーホルダーなどを手渡し、ドライバーの皆さんに安全運転を呼びかけました。



▲交通少年団として安全運転を呼びかける児童（只見地区）

第101回高等学校野球選手権 福島大会

只見高校野球部渡部倫主将が選手宣誓

7月10日、いわきグリーンスタジアムで行われた同大会開会式で、只見高校野球部の渡部倫^{りん}主将が選手宣誓を行いました。選手宣誓は、出場81校75チームの代表となる大役であり、渡部主将は「令和という新たな時代にふさわしい最高の笑顔で、一球に魂を込めて最後までプレーを続けることを誓います」と堂々と宣誓しました。

只見高校は、16日の2回戦で郡山高校に敗れましたが(2対7)、最後まで全力でプレーする選手たちの姿は多くの町民に感動を届けました。



▲選手宣誓を行う渡部主将



▲対郡山高校戦

楽しみながら健康づくり！

ブナりん健康ポイントを集めましょう！

「ブナりん健康ポイント制度」は、高齢者の皆さんが健康づくりや介護予防に楽しく取り組めるよう、平成29年4月からスタートしました。同制度は、「地域づくりサロン」や介護予防教室、町が主催する健康講座、各種健診などに参加するとポイントをもらうことができ(1回参加すると1ポイント)、ポイント数に応じて健康グッズや只見町商品券と交換できる仕組みとなっています。

今回は、50ポイントに到達された皆さんを紹介します。これからもサロンや健康講座などに積極的に参加し、ポイントを集めてくださいね！



河原田 宏子さん (只見)



小林 サト子さん (布沢)



小林 トシ子さん (布沢)



角田 和子さん (布沢)



山内 アキさん (布沢)



山内 君子さん (布沢)

広報ただみ診療所

朝日診療所
医師 鷓山 保典



「残暑を乗り切ろう」

まだまだ暑い日が続きますが、みなさんいかがお過ごしでしょうか？ 只見の夏は、じめじめしすぎず過ごしやすいですね。というわけで今回は、熱中症のお話です。

熱中症に注意ってよく言われるけれど、「運動していないから大丈夫、家の中にいるから大丈夫、汗をかいていないから大丈夫…」そう思っていないですか？ 実は、それは勘違いなのです。

むしろ、暑い日に汗をかけずに家にいる方が危ないと言われています。熱中症の本態は体に熱がこもり、それを外に放散できないことに起因します。汗には、体にこもっている熱を効率的に外に逃がす作用があるので、汗をかくことはとても大切です。

汗をかくためには、水分がしっかりないといけません。そのため、水分をとるよう言われるのです。水分は我々生き物が生きていく上で、なくてはならないものです。人の体の60%は水分でできており、絶えず循環しているからです。例えば、唾液が1日にどれくらい出ているかご存知で

すか？ 2リットル出ていると言われていました。湯呑み茶碗10杯分くらいでしょうか。ほとんどが、口の中に入っていくので、それで脱水症になることはありませんが、それだけ水分と我々は密接に関係しているのです。

年齢とともに体に蓄えられる水分量が減っていきます。また、お薬をたくさん飲んでいる方は、尿がいっぱい出て脱水気味だったり、汗をかきにくくなったりします。そのため、該当する方々は特に水分をなるべくこまめにとるようにしましょう。その際は、麦茶などカフェインが含まれない水分がおすすめです。カフェインが含まれるお茶、コーヒーなどは利尿作用があるため、逆効果になってしまう恐れがあります。

ただ、水分の摂取量など、持病によっては制限されている場合もあるので、どれくらい水分をとるべきか、かかりつけの先生に相談してくださいね。

あとちょっと、みんなで残暑を乗り切りましょう。

地域おこし協力隊として Vol.57

移住定住支援協力隊
いまぜき まき
今関 真貴



「只見町地域おこし協力隊になりました！」

千葉県は外房の温暖な環境の中で生まれ育った私。今年の初めにインターネットで只見町「地域おこし協力隊」の募集記事を見かけた事をきっかけに町に興味を持ち、思いきって応募。初只見はまだ雪の残る3月の面接でした。面接後にお会いした町長の「(冬の雪はすごいけれど)住んだら好きになっちゃうから」という一言に、きっと本当にいい町なのだろうなと思ったことを覚えています。数日後に無事採用通知をいただき、6月より晴れて只見町民となりました(猫2匹と共に)。住まいは空き家をお借りしていますが、親身になってあれこれと準備いただいた大家さんには心か

ら感謝しています。まるで只見に第2のお父さんが出来たかのようです。引越当日、大家さんが連れて行って下さった隣組へのご挨拶まわりでは皆さんに温かく声をかけていただき、「よかったら食べて」と畑のレタスもいただき、味付けしなくてもそのままとっても美味しい只見の野菜に感動しながら、しあわせの予感いっぱいではじまった只見暮らし。

今は覚えることが盛りだくさん日々でもありますが、一日も早く町のお役に立てるよう努めていきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

コモンズと只見の共同利用資源④

― 共有林を利用したナメコ栽培 ―

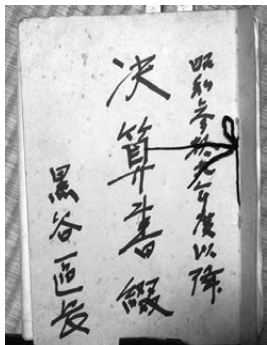
今回は、黒谷区の資料を手掛かりに、昭和三〇年代から四〇年代ころの原木ナメコ栽培を取り上げます。黒谷区の区域内には、八千ヘクタールを超える国有林のほか、朝日財産区が保有する林野や黒谷林野会が保有する共有林が広がっており、只見町の集落のなかでは林野面積がもっとも広い集落の一つです。前号までに紹介した叶津区や蒲生区の林野利用では、ゼンマイの採集が突出してさかんなことが特徴でした。しかし、黒谷区ではゼンマイのほかにも、原木ナメコ栽培や立木販売がさかんで、多様な林野利用がみられたのが特徴だと思われまます。

最初に、黒谷区の昭和三九年から五二年までの「決算書綴」という資料から、昭和三九年決算の「収入の部」のなかに「なめこ栽培収入」という項目に次のように記載されています。

なめこ栽培収入計 一〇四、二五〇円
委託栽培採取料 七名 一九、六〇〇円
委託栽培新規契約保証金 一〇名 六一、〇〇〇円
直営栽培地内売渡金 三名 二三、六五〇円
同じ資料のなかに、この年の黒谷区のゼンマイ採取料は五七、三四〇円、区費収入の総計は四一、六六五円と記載されているので、ナメコ栽培収入が区費収入総計に占める割合はゼンマイのそれよりも大きく、区費全体の四分の一ほどを占めていたことがわかります。

次、ナメコ栽培収入の内訳が意味するところを示す資料として、昭和三三年の「なめこ栽培地契約書綴」という資料を見ます。この資料には、黒谷区と区民の間で交わされたナメコ栽培契約の内容が記載されているので、やや長くなりますが引用します。

なめこ栽培管理委託契約書 栽培委託者 黒谷なめこ栽培組合 黒谷区 長菅家茂（以下甲とする） 栽培受託者 〇〇〇〇（以下乙とする）
右甲乙間に於て先余項に基きなめこ栽培管理委託の契約をした。
一、甲は朝日村其他よりなめこ栽培のため取得している後記の土地内に存在する既存の伐風倒木並に伐根につきなめこの栽培管理を乙に委託するものとする。
二、本契約の期間は本契約の日より満八ヶ年とする。但し甲乙両者の協議により期間は延長短縮出来るものとする。
三、本契約と同時に乙はその権利金として金（二千元也）※を甲に支払うものとする。
四、乙は本契約期間中毎年受託栽培地域内のなめこ採取見込金額の百分の五に相当する金額を採取の始めに甲に支払うものとする。（以下省略）
※【一】内には契約内容に応じた金額が記入される
この契約書から、（一）ナメコ栽培には伐倒木と風倒木、および伐根が用いられていたこと、（二）一般的な契約期間、すなわちナメコ植菌後の採取期間は八年間であったこと、（三）決算書の「委託栽培新規契約保証金」は期間のはじめに区民が区に対して支払う権利金だったとみられること、（四）決算書の「委託栽培採取料」は期間中の区民のナメコ栽培収入となる採取見込金額の百分の五に相当する金額であったこと、などがわかります。
昭和三九年から五二年の「決算書綴」から委託栽培採取料の金額を追うと、昭和三九年には



黒谷区の「決算書綴」
（昭和39～52年度）

只見短歌会

六月詠草

大塚栄一

指導

うどやわらび次つぎ届く春の味友の真心も共に頂く

馬場 八智

老人会のいきいきサロンの集いあり令和元年交流感謝

関谷登美子

雨跡の根もあらわなる花々に土あつく寄せ片向き押しさふ

目黒 富子

孫に買ひし玩具仔猫はよろこびて孫よりながくもて遊びある

新国由紀子

客の声返事のみして足腰の痛みに容易に立つ事ならず

渡部ゆき子

梅雨明けが長引く雨に草も伸び晴れ間に野菜の土を落とさむ

渡部ヨリ子

雷雨の中花の仕入れに行きし孫の帰り来るまで心安まらず

新国 洋子

(出詠順)

只見俳句会

七月定例会

目黒十一

指導

新茶とて涯下の清水汲みに行き
半ズボン履きて農婦の白き脛

一穂

入梅や待ち合ひ室の生あくび
夏の風頬に触るや曲り行く

修一

吊り橋に湯火照り冷ます影おぼろ
予報見て「もつての外」菊根分け

吉児

夕立の時には恋し遠き峰
大夕立ダム湖に桴を叩きつけ

幸生

紫陽花に道教えられ寺巡り
梅雨晴れや水面に映る子ども

信

泥んこの手にはオモチヤ軒菖蒲
梅雨晴れや連絡待ってスポ少の子

都

予後の夫ひと足づつの溽暑かな
倒木をびっしり覆ひ苔青し

味代子

老鶯や真似て掛け合う夫の声
山清水笹の葉に汲み妣を恋う

弘子

涼風や事務執るペンのなめらかに
ほととぎす雨後の校舎のしずまれり

一恵

一握の刈葱しきりとほととぎす
味噌の香も小出しの甕へ薄暑かな

礼

今月のお知らせ

試験

令和2年度 社会福祉法人南会津 職員採用候補者試験

特別養護老人ホーム、介護老人保健施設等を運営する社会福祉法人南会津会では、職員採用候補者試験を次により行います。

- 採用予定職種・採用予定人員
- ①看護職員 1名程度
- ②介護職員 4名程度
- ③事務員 1名程度
- ④理学療法士又は作業療法士 1名程度
- 採用予定年月日
令和2年4月1日
- 職務内容
- ①看護職員 診療の補助、看護、健康管理、保健衛生等の業務
- ②介護職員 利用者等の食事・入浴・排せつ介護等の業務
- ③事務員 事務に関する業務

電話番号

総務課	
総務係 財政係	☎82-5210
地域創生課	
創生企画係 広報広聴係	
ユネスコエコパーク推進係	☎82-5220
町民生活課	
税務係	☎82-5110
町民係	☎82-5100
保健福祉課	
保健係	☎84-7005
福祉係	☎84-7010
農林建設課	
農林係	☎82-5230
建設係	☎82-5270
観光商工課	
観光係 商工係	☎82-5240
会計室	☎82-5120
議会事務局	☎82-5300
農業委員会	☎82-5230
教育委員会	☎82-5320
学校給食センター	☎84-7180
只見保育所	☎82-2219
朝日保育所	☎84-2038
明和保育所	☎86-2249
朝日診療所	☎84-2221
(歯科)	☎84-2612
こぶし苑	☎84-2101
只見振興センター	☎82-2141
朝日振興センター	☎84-2111
明和振興センター	☎86-2111

- ④理学療法士又は作業療法士
こぶし苑にてリハビリ計画の作成、専門的リハビリの提供、生活機能向上プログラムの指導
- 受験資格(次に該当する者)
- ①普通自動車一種免許取得者又は、令和2年3月31日までに取得見込みの者
- ②看護職員・介護職員・理学療法士・作業療法士
- 令和2年4月1日現在
60歳未満の者
- 【事務員】
令和2年4月1日現在
50歳未満の者
- ③次の資格を有する者
- ・看護職員は、保健師助産師看護師法に定める看護師免許又は准看護師免許の取得者(養成施設を令和2年3月までに卒業する資格取得見込者を含む)
- ・理学療法士又は作業療法士は、理学療法士及び作業療法士法に定める理学療法士免許又は作業療法士免許の取得者(養成施設を令和2年3月までに卒業する資格取得見込者を含む)

- 取得見込者を含む)
- ・介護職員及び事務員は、特に資格要件はありません。
- ※次の該当者は受験できません。
- ・日本の国籍を有しない者
- ・禁固以上の刑に処せられた者
- 試験の方法・日時・場所
- ▽1次試験
- 一般教養試験(高校卒程度)
- 職場適応性検査
- 日時/9月22日(日)10時~
- 場所/南会津町田島あたご館(旧 田島町中央公民館)
- ▽2次試験(1次試験合格者)
- 合格者に別途通知します。
- 試験結果の発表
- 1次試験の結果は、10月上旬に本人に通知します。
- 受験申込手続について
- 申込用紙に必要事項を記入し、6ヶ月以内に撮影した本人の写真を貼り、南会津会本部事務局に提出して下さい。
- (受験資格の確認のため、受験申込用紙に資格を証する免許証などの写しを添付すること)
- 申込受付期間
- 8月1日(水)~29日(木)
- ※執務時間中に限ります。郵

送は、8月29日(木)必着。

●申込用紙の交付先

- ▽南会津会本部事務局「特別養護老人ホーム田島ホーム内」
(南会津町永田字風下3-1-1)
- ☎02411631111
- ▽只見ホーム
- (只見町大字長浜字久保田1)
- ☎024118417550
- ▽あさくさホーム
- (只見町大字長浜字久保田11)
- ☎024118417110
- ▽こぶし苑
- (只見町大字長浜字唱平31)
- ☎024118412101
- ※郵送請求も可能です。
- 問合せ先
- 南会津会本部事務局
- ☎024116311118

お知らせ

「介護・生活支援基礎講習」開催のご案内

公益社団法人福島県シルバー人材センター連合会では、高齢者の皆さんの就業推進を

税 今月の納期

- 8月26日までに納めましょう
- 町県民税(2期)
- 国民健康保険税(2期)
- 農集排使用料(8月分)

目的に「介護・生活支援基礎講習」を開催いたします。

- ・日時/9月3日(火)~6日(金)
- 9時~15時(予定)
- ・場所/南会津町田島あたご館
- ※料金はかかりません。
- 対象者
- シルバー人材センターでの就業を希望する60歳以上の方
- 1の会員でない方
- 問合せ先
- 公益社団法人福島県シルバー人材センター連合会
- ☎024152116081

人事

町職員の退職のお知らせ

- 令和元年7月31日付
- ▽総務課
- 主任主査 飯塚 和行
- ▽教育委員会
- 主任主査 佐藤 憲

◇移住コーディネーターとは？

只見町移住コーディネーター なまため ひろし
生天目 博



みなさんは「移住コーディネーター」という仕事はどのようなことをすると思われますか？
簡単に言えば「只見町へ移住したいと思う人を増やし、また移住して間もない人たちのサポートをすること」と言えるでしょうか。では、具体的には？となると、これがなかなか難しいのです。
私自身、5月に東京から移住してきた一人ですから、移住者の気持ちはわかっているつもりです。移住者が都市部から地方へ移り住む理由には、それぞれの熱い思いがあります。その思いを叶えるために、多少の不安を抱えながらも只見を選んでやって来ます。今、私はこのような移住者のことを考える立場にいます。そうなった時に気づいたのが、このような移住者を受け入れる側の地元の住民の方たちの存在です。

住民の皆さんは、都市部から移ってくる人がどんな人なのだろう、大きく環境の異なる土地にうまく溶け込めるのか、どう接すればお互いに気持ち良く暮らせるのかなどを気にかけて、心配してくださっているのです。私自身もこのような住民の方たちに助けられ、支えられて今があります。

このように考えたとき、私の仕事の一つに、移住希望者や移住者と只見町の住民とが上手くコミュニケーションをとれるような橋渡しをするということがあるのだと気づきました。ぜひとも、皆さんのお力をお貸しください。

町長スケジュール (7月分)

- | | | | |
|-----|--------------------------------------|-----|---------------------------------------------------|
| 1日 | ユネスコエコパーク連絡調整会議、ユネスコエコパーク推進協議会 | 17日 | 集落座談会（黒谷区） |
| 2日 | 南郷トマト出荷協議会（南会津町） | 18日 | 県道小林館の川線改良促進期成同盟会総会、国道289号八十里越地点開発促進期成同盟会総会・事業説明会 |
| 3日 | 南会津地方町村議会議員大会（南会津町） | 19日 | 南会津農林事務所との意見交換会 |
| 4日 | 会津総合開発協議会役員会（会津若松市） | 20日 | 町制施行60周年記念事業「柏市立柏高等学校吹奏楽部記念コンサート」、ねっか祭り |
| 5日 | 只見町交通安全対策協議会、政策調整会議 | 22日 | 只見高等学校海外短期留学出発報告式、集落座談会（館ノ川区） |
| 8日 | 福島県町村長中央研修会・交流会（～9日東京都） | 23日 | 「JET絆大使」任命書交付式、只見町議会7月第2回会議 |
| 10日 | 只見町議会7月会議 | 24日 | 日本ユネスコエコパークネットワーク大会（東京都） |
| 11日 | 朝礼、定例庁議 | 25日 | 会津総合開発協議会本省庁等及び顧問国会議員への要望活動（東京都） |
| 12日 | JR只見線の復旧及び復興を支援する会総会 | 26日 | R289フルコース踏破出発式 |
| 13日 | 日本冬虫夏草の会懇談会 | 27日 | 柏まつり（～28日） |
| 16日 | 堀金保夫氏叙勲受賞報告、令和元年度南会津地方新規就農者激励会（南会津町） | 29日 | ユネスコエコパーク連絡調整会議 |
| | | 30日 | 国道289号線建設期成同盟会会長・副会長会議 |

町民の消息

(6月26日～7月25日届出分)敬称略

■お誕生おめでとうございます

角田 秀幸 (男/裕一・真梨子) 小林
齋藤 葵 (女/竜二・恵美) 亀岡

■ご結婚おめでとうございます

石伏 竹内 譲♡鈴木 瑠依 神奈川県

■おくやみ申し上げます

齋藤 久子	99歳	亀岡	岡谷
横山 克之	60歳	黒大	倉林
三瓶 三喜夫	69歳	大小	倉林
大山大 秀一	70歳	小只	見見
大竹 モト工	94歳	只	見見
新國 顕一郎	88歳	只	見見
吉津 庸	88歳	長	浜見
菅家 ツギ子	89歳	只	見見
星 光子	82歳	大	倉谷
小沼 ヨシノ	94歳	黒	谷見
菊地 勇	80歳	只	見見

※「町民の消息」欄に掲載を希望されない方は、届出のときにその旨をお伝えください。

人のうごき

令和元年7月1日現在

人	口	4,203 (-3)
男		2,061 (-4)
女		2,142 (1)
世帯数		1,780 (±0)
高齢化率		46.6%

※高齢化率とは、65歳以上の人が人口に占める割合です。

転入 9 転出 5 出生 1 死亡 8

▽7月はマリンバ演奏会や市立柏高校吹奏楽部記念コンサートの取材などで「音楽」に多く触れさせていただきました。

▽演奏会やコンサートという形で音楽を聴くのはかなり久しぶりだったのでですが、演奏そして音楽の素晴らしさに本当に感動しました。私自身もたくさんさんのパワーをいただきました。

▽私も「書くこと」を通じて皆さんに色々なことを届けられるように、もっと頑張らないか、と思いました。

(橋本)

あとがき

1、ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう

1、互いに助け合い親切をつくし楽しい町をつくりましょう

1、産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう

1、教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう

1、きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう

町民憲章

生涯学習サポーター
五十嵐 愛

明和振興センター
図書室 ☎86-2111

おすすめ新着図書

★星の旅人 伊能忠敬と伝説の怪魚

小前 亮/著 (小峰書店)



行方知れずの父親を探すため、平次は伊能隊と共に旅をする。度重なる困難の末にたどりついた蝦夷の地で、少年を待ち受けていた謎とは…??

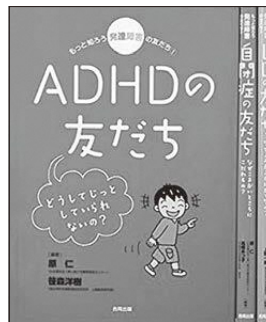
「伊能忠敬」と聞けば歴史の教科書のあの肖像面を思い浮かべる方は多いのではないのでしょうか?

日本地図誕生までの道のりとその時代を少年の視点で描く歴史ストーリー。

各章に解説がついており、物語と同時に当時の出来事や風俗、文化を学ぶことができます。

★もっと知ろう発達障害の友だち(全3巻)

原 仁/著 笹森洋樹、他/編著 (合同出版)



どうしてじっとしてられないの?なぜこまかいところにこだわるの?なぜよみかきがちなの?なんでなの?どうすればいいの?—

そんな純粋な疑問に答えてくれて、ADHD、自閉症、LDの子どもたちにはどんな特性があるのか、どのようなサポートが必要なのかが学べる本です。友だち、先生など周りの理解があれば、発達障害の子も楽しく過ごせます。オールカラーの豊富なイラストで、ともに理解し合う気持ちを育むシリーズです。

★明和振興センターではリクエストも随時受付していますので、ぜひご利用ください。

ハッチョウトンボ (学名: *Nannophya pygmaea*)

【トンボ科ハッチョウトンボ属】



▲ 鮮やかな赤色の雄



▲ 地味な褐色の雌

ハッチョウトンボは、世界最小級のトンボです。体長は雌雄ともに17-21mmであり、1円玉程度の大きさしかありません。東アジア～東南アジアを中心に広く分布し、日本はその北限になります。日本では、本州～九州にかけての41府県に分布しています。主に、低地および低山地のミズゴケなどが生育する日当たりがよく、水の流入のある湿原、湿地などに生息しています。只見町でも大曾根湿原などを中心に成虫を6月～8月に見ることができます。成熟した雄は全身鮮やかな赤色をしている一方、雌は腹部に黄色や褐色の縞模様があるので、簡単に見分けることができます。また、雌雄ともに翅の根元付近が綺麗な橙黄色になります。

ハッチョウトンボは環境省が実施する自然環境保全基礎調査の中で良好な自然環境が保たれているか評価するための「指標昆虫」とされています。町内の生息適地には、多くの個体が確認できるため良好な生息環境が残っていることがわかります。しかし、全国的には生息地の開発、乾燥化や水質汚染により減少してきており、各地で保護活動が行われています。そのような中で只見町でも、「只見町の野生動植物を保護する条例」に基づき町指定貴重野生動植物種に指定し、保護・保全を図っています。

特別企画展 「植物学者・河野昭一の世界～その生涯と只見」

期 間：開催中（9月2日(月)まで）

会 場：ただみ・ブナと川のミュージアム 2階ギャラリー

お申込み・お問い合わせはブナセンターまで ☎0241-72-8355

詳しくは、
只見町ブナセンター
までお問い合わせ
ください